

ママの「しつけで困っていること」をアンパンマンが応援！
「食事」「起床・就寝」「歯磨き」「外出」の生活習慣を遊びながら楽しく身につけよう！

『アンパンマンおしゃべりたまご』

2013年4月26日(金)発売

時間に応じた生活習慣をアンパンマンと学ぼう！「振動センサー」搭載で外出も楽しく！

株式会社バンダイ(社長:上野和典、本社:東京都台東区)は、お子様が大好きなアンパンマンと一緒に過ごすことで楽しく生活習慣を学ぶことができる知育玩具『アンパンマンおしゃべりたまご』(5,775円・税込)を2013年4月26日(金)に発売します。

バンダイが、6歳以下のお子様をもつ母親393名を対象に、「しつけで困っていること」についてアンケートを実施したところ、特に、「食事を落ち着いて食べられない」(79%)、「起床・就寝時にぐずってしまう」(67%)、「歯磨きを嫌がる」(49%)、「外出時に自分で歩いてくれない」(45%)という回答が多く寄せられました。

『アンパンマンおしゃべりたまご』は、このようなママの声に応じて開発された商品です。「時計機能」を搭載し、時間になると、カラーの液晶画面に表示されるアンパンマンがおしゃべりをしてくれるほか、時間に応じて「ごはん」「はみがき」「おふろ」などの楽しいアニメーションを見ることができ、遊びながら自然と生活習慣を学ぶことができます。また、「振動センサー」搭載により、お子様の歩行が感知され、たくさん歩くと星マークやメダルが貯まるので、楽しく外出することができます。このほか、お子様の苦手な生活習慣に応じて好きなアニメーションを選択して見せることができる「おうえんモード」や、お子様が長時間夢中になって遊びすぎないように「遊びすぎ防止機能」も搭載しました(詳細次頁)。

アニメーションは全100種、登場するアンパンマンのキャラクターは全111種と、お子様を飽きさせない充実したコンテンツとなっています。

商品の主なターゲットは3~6歳のお子様で、主な販売ルートは全国の百貨店・量販店の玩具売場や玩具専門店です。バンダイでは、2014年3月末までに10万個を販売する計画です。



『アンパンマンおしゃべりたまご』(5,775円・税込)

©やなせたかし/フレーベル館・TMS・NTV

■生活習慣応援機能が満載！『アンパンマンおしゃべりたまご』の特長

『アンパンマンおしゃべりたまご』には、楽しく遊びながらお子様の生活習慣を応援する機能が満載です。

<主な機能>

■いっしょにせいかつ

本体に時計機能を内蔵しており、「いえのマークのボタン」を押すと、時間に合わせた生活習慣のシーンがアニメーションで表示され、アンパンマンたちがおしゃべりしてくれます。



■たのしいおでかけ

「くつのマークのボタン」を押すと、画面上でアンパンマンがお出かけし、いろいろななかまたちに出会います。お子様の外出時にボタンを押すと、アンパンマンと一緒におでかけしている気分が楽しめます。また、振動センサーによりお子様の歩行を感知し、たくさん歩くと星やメダルが貯まります。



■おうえんモード

「アンパンマンボタン」と本体裏側の「ハートボタン」を同時に長押しすると、お子様が苦手とする生活習慣のアニメーションを、時間に関係なく選んで見せることができます。お子様の起床・就寝時間や、食事の時間がずれた時などに選んで使うと便利です。

■遊びすぎ防止機能

「ほしのマークのボタン」を長押しすると、アンパンマンはパトロールに出かけ、ボタン操作が無効になります。遊びすぎたときは「アンパンマンはパトロール中だよ」と声かけすれば、お子様はスムーズに遊びをやめることができます。

このほか、ボタン一つの操作で、アンパンマンとなかまたちのアニメーションを見ることができたり、時刻をアンパンマンが音声で教えてくれたり、リズム遊びなどミニゲーム(3種類)を楽しむことができ、小さなお子様でも簡単に操作できる機能が満載となっています。

アンパンマンボタン



左から:くつのマークのボタン、
いえのマークのボタン、
ほしのマークのボタン

【商品概要】

- 商品名 : 『アンパンマンおしゃべりたまご』
- 価格 : 5,775円・税込
- 発売日 : 2013年4月26日(金)
- 販売ルート : 全国の百貨店・量販店の玩具売場や玩具専門店など
- 商品サイズ : 本体 縦約80×横約62×厚さ約35(mm)
液晶 縦約27×横約26(mm)、
重さ 約71g(電池なし)、約118g(電池あり)
- 電池 : 単3乾電池×2本(別売り)
- 対象年齢 : 3歳～



▲初回限定版は
ネックストラップ付
で持ち運びに便利



バンダイホームページ: <http://www.bandai.co.jp/>